



フランク
デール・トラヴィス
バス・バリトン

現在アメリカでもっとも人気の高いバス・バリトンのひとり。モーツァルト、ドニゼッティ、ロッシーニから、シュトラウス、プッチーニ、ワーグナーまで、25年間で幅広い様式による50もの役を歌い、世界の主要歌劇場で頻繁に客演。これまでにメトロポリタン歌劇場、シカゴ・リリック・オペラ、サンフランシスコ・オペラ、ヒューストン・グランド・オペラ、ワシントン・ナショナル・オペラ、ロサンゼルス・オペラ、サンタフェ・オペラ・フェスティバル、オペラ・コロラド、米国スポレート音楽祭、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、トリノ王立劇場、ジェノヴァのカルロ・フェリーチェ劇場、ベルリン・コーミッシェ・オパー、テルアビブのニュー・イスラエル・オペラに出演。最近、《トスカ》と《メリー・ウイドウ》でシカゴ・リリック・オペラ、《アラベラ》、《魔笛》、《アルバート・ヘリング》でサンタフェ・オペラ、《フィガロの結婚》と《マクロプロス事件》でサンフランシスコ・オペラに再登場した。また、セントルイスで《連隊の娘》シュルピス、ローマで《橋からの眺め》ルイス、オペラ・コロラドで《チェネレントラ》ドン・マニフィコ、メトロポリタン歌劇場で《マクロプロス事件》コレナティ博士、ダラス・オペラで《椿姫》ドゥフォール男爵、ケンタッキー・オペラで《セビリャの理髪師》バルトロ、ミシガン・オペラ・シアターで《トスカ》堂守も歌っている。2018年は《セビリャの理髪師》、《ウェストサイド・ストーリー》、《サイレント・ナイト》でグリマーグラス・オペラに再登場。最近、ダラス・オペラとサンフランシスコ・オペラで《トスカ》堂守を歌い、ロータ《フィレンツェの麦わら帽子》でミネソタ・オペラ、《コジ・ファン・トゥッテ》ドン・アルフォンソでサンタフェ・オペラに再登場した。今シーズンは《チェネレントラ》ドン・マニフィコでアトランタ・オペラとヴァージニア・オペラにデビューする。